

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	教育課程編成論		
英文授業科目名	Curriculum Development		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	教職科目-教育課程及び指導法に関する科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐々木 啓子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
学校教育の基幹となる教育課程の意義、原理および基準を説明する。具体的には、学習指導要領の成立とその変遷を辿り、教育課程の実際の編成方法を学ぶ。また、現代社会にどのような指導内容が求められているかを検討する。

【前もって履修しておくべき科目】
特になし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
参考書：田中耕治編著『新しい時代の教育課程』有斐閣，2005年 文部科学省『高等学校学習指導要領』『中学校学習指導要領』

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

【授業内容】

- ・教育課程編成の原理
- ・近代学校の成立と教育課程の確立
- ・学習指導要領の導入とその変遷
- ・教育課程編成の構成要件 - 目的・目標の設定、教員時間、設備の配置、生徒の特質
- ・教育課程の評価 - 指導要録、教科の種類、目標に準拠した評価
- ・学習指導の方法論と教授法
- ・高等学校のコース類型と多様化する教育課程
- ・現代社会の課題 - 市民教育、環境教育、多文化共生教育
- ・研究開発学校の取り組み、新しい学力観
- ・教育課程改革の動向 - アメリカ合衆国、イギリスなど
- ・これからの教育課程編成上の工夫

【授業の進め方】

講義形式とする。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

多様化する中等教育の情報に関心をもつこと。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

期末試験 60%、課題提出 20%、出席率など 10%
単位認定には3分の2以上の出席が必要。

【オフィスアワー：授業相談】

5分以内の相談は随時受けます。それ以上の場合はアポイントメントをとって下さい。

【学生へのメッセージ】

教育課程の編成は、いかに学力をつけるかという評価の問題とかかわってきますが、一方で、新しい時代の教育課程は柔軟な発想が求められます。様々なカリキュラムを検討しながらこれからの教育のあり方を探っていきます。

【その他】

特になし